

問 答

バスの運転手不足への今後の対応は。令和6年度、バスやタクシーの運転に必要な第二種運転免許資格取得費用に対し補助するほか、乗車率向上のための回数券購入補助の補助率拡充や特殊定期券の購入費の一部を助成する制度を導入する。



鹿角市の農林業の振興について

問

ツキノワグマの異常発生を踏まえ、新たにどのような対策を考えているのか。

答

今年度、住宅地で熊の出没が多発したことを踏まえ、熊の出没を誘引する栗や柿の木の伐採に対し、1本当たり5万円を支援する「緊急ツキノワグマ誘引樹木伐採事業費補助金」を令和6年度からの2か年で集中的に実施し、住宅地での安全・安心の確保に努める。

鹿角市の教育問題について

問

中学校部活動の地域移行について、新年度どのような形で進めていくのか。

答

引き続き検討委員会を開催し、国・県の計画を踏まえ、市の地域移行に係る計画を策定していく。

また、新たに地域移行コーディネートター1名を配置し、学校や競技団体、関係者等との協議や調整を行い、地域移行につないでいく役割を担ってもらう。

さらに、地域に合った意向を検証するため、実際の活動で生じる課題の把握・分析、指導者確保や支援団体の在り方、事務負担の軽減を検討する。

質問した項目

■第7次総合計画について ■本市の人口の現状について ■公共施設のマネジメントについて ■鹿角市の農林業の振興について ■公共交通対策について ■鹿角市の観光振興について ■鹿角市の商工業振興について ■鹿角キャンパス構想について ほか



録画配信はこちらから

(会派)

誠心会

質問時間 60分

(浅石 昌敏 議員)

質問した項目

■鹿角市総合計画の取り組み状況について ■地震等自然災害に対応した機材、備品、食料等の備蓄について ■「スキーと駅伝のまち鹿角」の運動の高まりについて (スポーツ文化の興隆について)

問 答

全国規模のスポーツ大会等における市内観光業者の歓迎体制はどのように整えているか。かづの観光物産公社等を通じ、宿泊場所を確保しているほか、食事も地場産品をできるだけ活用するなどおもてなしの心で交流人口の拡大につなげていく。



地震等の自然災害に対応した機材、備品、食料等の備蓄について

問

備品等の備蓄内容はどのようなになっているか。

答

被災者対応のため、秋田県地域防災計画に基づき、県と市町村が連携しながら、大規模地震による被害想定を基に、最低限備蓄すべき目標数を掲げ、計画的に備蓄を行っている。能登半島地震においては、道路網の寸断により孤立集落が多数発生するなど、輸送ル―

鹿角市総合計画の取り組み状況について

問

これまでの企業立地促進事業における企業誘致の成果は。

答

これまで、産業団地の整備、新規進出企業への優遇制度のほか、投下固定資産や地元雇用に対する支援などで、5年間で6社を誘致しており、積極的な企業誘致が実を結んだものと捉えている。



録画配信はこちらから